

お気楽Gear-labニュースレター第3号です。

Gear-Lab製品をご利用ありがとうございます。

マスコミは相変わらず不景気の話しばかりでしたが、通販の「楽天」さんは年末に1日に30億円も売上を上げる暴走ぶりです。 1月は韓国からのお客様をアテンドする中であんなにウォンが安いのに景気の良い会社社長との飲み会は大きな勉強になりましたし、元気もいただきました。 為替や株価に踊らせられない仕事をしたいですね。

韓国としての国全体は大変ですが、国民は元気です。サラリーマンの定年は40歳だと聞いて驚きましたが、だからこそ元気なのかもしれません。

現在開発中の商品やこれからの開発テーマ以外にも釣り、 アウトドア、明る〈楽し〈元気よ〈「永遠に」いろんなことを書 いていきたいと思いますので宜し〈お願い申し上げます。

私は相変わらず釣具を求めて全国をまわっており、まるで 寅さんのような生活をしていますが、そ

んななかでも全国の方々との出会いを 筆頭に食と酒などお気楽な話しを連載さ せていただ〈予定です。

Gear-Labは「釣り人が創る逸品釣具サイト」というテーマで楽しんでいただきたいと思います。



Gear-Labができるまで。泣いた。笑った。感動した。 (その3)

先月は脱サラビジネス大失敗の話しでしたが、実はビジネスで失敗したのはこれで2回目だったのです。 1回目はなんと25年も前にハワイでの大失敗です。

人の失敗は蜜の味と誰かが言っていま したのでお話しします。

当時私はハワイのオアフ島にあるハワイ大学の講師で空手インストラクターを3年間やっていました。学生のときには空手ばかりやってましたので学校の成績は42人中41位という立派な成績で勿論英語も勉強していません。ですから一番英語にむちゃくちゃ苦労しました。(TT)

羽田からパンナムという航空会社のハワイ便、初めての飛行機が国際線です。私は親に飛行機に乗るためにスーツを買っ

Gear-labは普通の釣具店にはない新し〈夢のある逸品釣具を紹介し続けます。 全国の熱い人たちと共に本当に良いものを世の中に出すことに真剣であり常識にとらわれない商品開発や逸品釣具を求める方とのみチームを組んでいきます。

てもらい、空手着と洗面用具のみを持って飛行機に乗り込みました。

金髪スチュアーデス(キャビンアテンダント)。 シートベルトさえも分からない。私はブロック側とブロック側を長く伸ばして綺麗にチョウチョ結びしていました。

スチュアーデスから英語で話しかけながらベルトを直してもらったときには私は舞い上がっています。サンキューさえ言えず日本語で「ありがとうございました」と言って緊張の出発です。

ホノルル空港からワイキキへタクシー で行きアパート探しです。

「空き部屋ありますか?」という英語を教えてもらって、ところ構わず一つ覚えでその連発です。普通の会社に行って「空き部屋ありますか?」を言いますから何度も大笑いされて追い出されました。夕方まで何度も何度もででは英語を勉強しなかったんだろう」と後悔のなかでアラモアナ公園の美しい夕日を眺めていました。いやにと。そうしたら一件目のところで優しい知ってくれ、初日は安いホテルまで連れていってくれて何とかベッドに寝るこ

とができました。名前も忘れてしまいましたが親切な黒人のオジサンは翌日部屋を同行して見て廻ってくれてローザレイという古いアパートに決めました。感謝!なんとその日の夕方その人の家に招待されて食事をご馳走になったのですが、6人家族で決して裕福ではない家とディナーで敬虔なクリスチャンです。でも英語ができなくても暖かい家庭がここに感じました。しかし残念なことに2週間くらいでどこかに引っ越してしまいました。

さて英語です。空手指導員の仕事が始まる前にある程度できないととんでもないことになると危機感を覚えた私は、辞書を片手に色んなところにであるいて、話しのチャンスを伺い、ビーチでは金髪のお姉さんに声をかけましたが話しが続きません。またもやスランプです。

しかし、私にチャンスが訪れました。>^_へ 日本人が夕方一人で歩いていると必ずフッカーと言われる売春婦から声を掛けられます。「おにいさん。遊びましょ。」とスカートが短くむっちゃ美人です。最初は驚いて逃げていたのですがそのうちアイスクリームをおごってやるようになり、食事まで誘いこみました。私は「食事おごるから英語教えて」という妙な口説きです。

次頁につづく



つづき 彼女らは午後8時までは私との食事につきあってくれて、それが終わると颯爽とストリートにいる男達相手のビジネスが開始されます。私は家に帰って英語の勉強を毎日朝4時までやりました。そしてまたディナーにつきあってもらいます。こうなってくるともう友達です。ただ、金曜日土曜日は彼女らは最高に忙しいらしく食事さえも駄目でした。(プロは凄いです)私もちょうど金曜日はテレビで「水戸黄門」の日本語放送があっていたのでこれは見逃すわけにはいきません。「このお方をどなたと心得る。・・・ひかえい~!」 Keep distance! なんて英語で字幕が入っています。勉強になります。

さて大学の空手指導ですが、男女合計約50人教えます。 お得意なはずですがやっぱりここでも英語スランプ。(T_T)

Are you ready? カマエテェ~! On your right! ミギカラァ~! Round house kick! マワシゲリィ~! と英語と日本語の両方を言うのですが、こちらの日本語までおかしくなってしまいます。号令はイチ、二、サンで日本語です。

基本稽古、移動稽古、約束組手そしてスパーリングで約2 時間です。 セイザ! モクソウ!・・・ レイ!

サンキュー センセイ! 練習はこれで終わりです。

が、・・・階段の下でマリファナを吸っている奴がたくさんいます。空手着には色を塗ってくるし、袖はカッコヨク切ってくるし、タトゥーは日の丸の絵。でも皆で食事行くときは最高に楽しい時間です。アメリカの夜はドレスコードが難しいレストランが多いのですが空手着は襟のある衣装なのでどこでもOKです。TシャツやGパンは駄目なのに不思議です。

努力と熱狂と快楽とGear - Lab

すべての創造は一人の人間の熱狂から始まる。圧倒的努力は岩をも通す。「異端者の快楽」見城徹さんの本に書かれていた一節です。

見城徹さんは、大学卒業後、角川書店に入社し「角川書店とは仕事をしない」上司がいくら行っても絶対に原稿を書いてくれない人に本を書いてもらおう。と決め、五木寛之さん、石原慎太郎さんらを口説き落としベストセラーを作ってきました。

例えば五木寛之さんには、著作を50冊読んで直筆の感想や本人が気づいていないだろう箇所を指摘するために1通の手紙を1日中かけて書き、17通の目の手紙で返事が来て口説き落としたり。石原慎太郎さんには、短編小説を暗誦していき披露したりとここまでやるか!というその想いの強さに圧倒されました。

その根底にある考えが、「すべての創造は一人の人間の 熱狂から始まる」「圧倒的努力は岩をも通す」という言葉で す。

例えば、営業でも、商品開発するのにも、お客様からのクレームでも岩をも通すほどの思いを持ち行動すれば何かを動かすことができ不可能はないのです。

確かに熱狂は快楽です。感動しました。共感しました。

もちろん空手着でレストランに入ったことはありません。

道場生の半分が女性なのですが、目的がバラバラです。ファイターになりたい、護身術の為、ダイエット、空手そのものが好きなどいろいろです。マギーという長身で美人の黒帯をしめている女性がいました。正しい名前はエリザベス・エリオット・マーガレット。彼女は長い足で風車みたいな回し蹴りを繰り出します。一方男性は体重140kgもあるエリックとスパーリングをこなさねばなりません。当時私の体重は70kgでしたからもう必死です。バーで知り合ったでっかいプロレスラーと一緒にYMCAでウエイトトレーニングを開始しました。仕事中にスパーリングで負けたら帰国しなければなりません。日本から来たセンセイが負けたら仕事はそれで終わりです。アメリカではまず実力がものを言います。

3つのロッドホルダーリリース間近

さて、翌月はハワイでのビジネス大失敗の巻です。(~_~;)

2月3月に一般の釣具店にはないタイプのロッドホルダーをリリースします。 (^-^)/

まず、クーラーの横に貼ってロッドが真っ直ぐ立つタイプです。シーバス釣りや青物釣りではタックル準備していつでもロッドを取り出せる状態が求められます。船釣りでもクーラーに付いていればとても便利です。次に砂に直接パイプを刺すタイプです。これはアメリカから輸入しています。非常に軽くて安いのですが、ロッドに砂はつかないし使い勝手は良いです。 最後に漁港などの防波堤に出ている鉄筋を利用したクランプ付のロッドホルダーです。場所は限られますが、ポイントを限定している方にはお奨めです。

株式会社ギアラボ

〒813-0016 福岡市東区香椎浜2丁目5-2-701

Tel 092 - 663 - 5196 Fax 092 - 663 - 5102 Mail NQE50210@nifty.com

> Gear-labホームページ http://www.gear-lab.com

毎月の新製品に追われ、全国を旅 しながら、モノづくりと販売のお手伝 いをしています。

お気軽にメール〈ださい。面白い釣 具があれば全国どこへでも参上し ます!一杯呑みましょう。(~。~)



お気楽DETCHこと福山でした

メール NQE50210@nifty.com